

腰椎フレームM

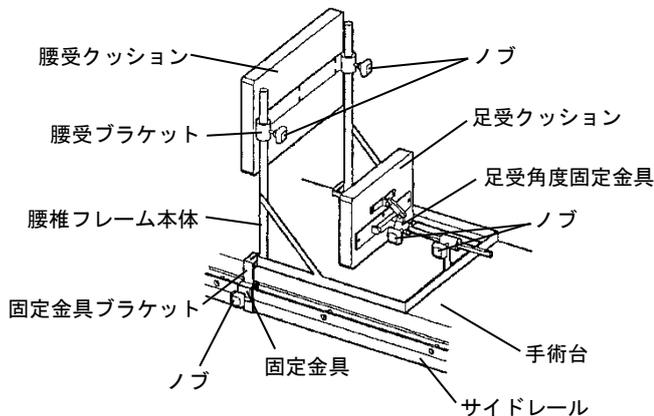
*【禁忌・禁止】

〈使用方法〉

当社及びタカラ Belmont 製の高さ 32mm×板厚 9mm のサイドレールを使用する製品以外には、取り付けで使用しないこと。[安全性が保証できないため]

【形状・構造及び原理等】

1) 外観図



*2) 機器の仕様

- ①固定金具のノブ操作により、腰椎フレーム本体を手術台に固定させることができます。
- ②腰受ブラケットのノブ操作により、腰受クッションを 265mm の範囲で昇降させることができます。
- ③足受角度固定金具のノブ操作により、足受クッションを 30° の範囲で傾斜させることができます。
- ④腰椎フレーム本体のノブ操作により、足受クッションを 180mm の範囲で前後させることができます。

〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。(ただし、結露しないこと)
周囲温度 10~40℃ 相対湿度 30~75% 気圧 700~1060hPa

【使用目的又は効果】

本機は、手術台に取り付け、腰椎及び腰仙椎の手術及び治療時に、患者の臀部及び足を支える為に使用する。

*【使用方法等】

〈使用方法〉

機器の詳細な使用方法是付属の取扱説明書を使用前に必ず読むこと。

*【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ①各ノブが確実に固定されているか確認すること。確実に固定されていないまま使用しますと、不意に機器が動き、患者が落下するなどの思わぬ事故の原因になります。
- ②本機を手術台の屈折部分の上には取り付けないこと。手術台を屈折させたときに、腰椎フレーム本体が曲がって破損したり、手術台が破損するおそれがあります。
- ③腰椎フレームに患者を乗せた状態、及び手術台を傾斜させた状態で各ノブの操作をしないこと。患者が落下するなどの思わぬ事故の原因になります。
- ④腰椎フレームに許容負荷荷重（腰受クッション部に 500N、足受クッション部に 75N）以上の負荷を加えないこと。機器の破損の原因になります。
- ⑤お手入れは取扱説明書に従って実施すること。

【保守・点検に係る事項】

〈耐用期間〉

本機の耐用期間は 10 年です。(自己認証(当社データ)による)

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限り。

*【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書の「保守点検」の項を使用前に必ずお読みください。

〈使用者による保守点検(日常点検)〉

頻度	内容
使用前	設置状況の確認
	外観状況の確認
	作動状況の確認
	その他の確認

*〈業者による保守点検〉

業者による保守点検を実施するときは、当社または当社の指定する業者、若しくは修理業者などの適切な有資格者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

タカラメディカル株式会社

TEL：06-6499-3461

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。